

## 2-5 道路・河川用コンクリート配合条件表

名 称	規 格											
	混合B種セメント						普通ポルトランドセメント					
	設計基準 強 度 N/mm <sup>2</sup>	スランプ cm	空気量 %	最大水 セメント比 %	骨 材 最大寸法 mm	最小単位 セメント量 kg/m <sup>3</sup>	設計基準 強 度 N/mm <sup>2</sup>	スランプ cm	空気量 %	最大水 セメント比 %	骨 材 最大寸法 mm	最小単位 セメント量 kg/m <sup>3</sup>
深礎杭 RC-2-1	24	8	4.5	55	40	280	24	8	4.5	55	40	280
ひび割れ抑制 コンクリート30	30	12	5.0	55	20~25	注4	30	12	5.0	55	20~25	注4
ひび割れ抑制 コンクリート24	24	12	5.0	55	20~25	注4	24	12	5.0	55	20~25	注4
ひび割れ抑制 コンクリート21	21	12	4.5	55	40	注4	21	12	4.5	55	40	注4
河~10	18	8	4.5	55	25	—	18	8	4.5	55	25	—
主・副ダム 水叩210	18	5	4.5	55	80	210	18	5	4.5	55	80	210
主・副ダム 水叩257	18	5	4.5	55	40	257	18	5	4.5	55	40	257
グラノリベース	18	5	4.5	55	40	257	18	5	4.5	55	40	257
グラノリシック	—	—	4.5	35	25	600	—	—	4.5	35	25	600
護-1	18	8	4.5	55	20~25	—	18	8	4.5	55	20~25	—

- 注)1. ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。  
 2. ひび割れ抑制コンクリートはスランプ12cm  
 3. グラノリシックの配合には、膨張材を50kg/m<sup>3</sup>を加算すること。  
 4. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。